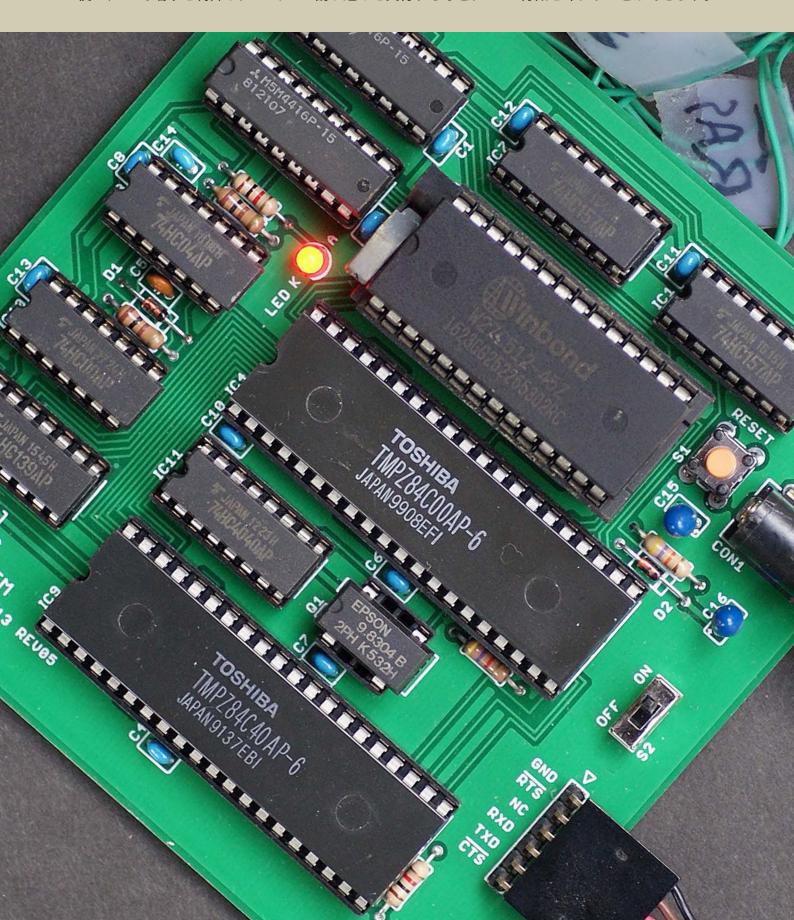
SBCZ80技術資料

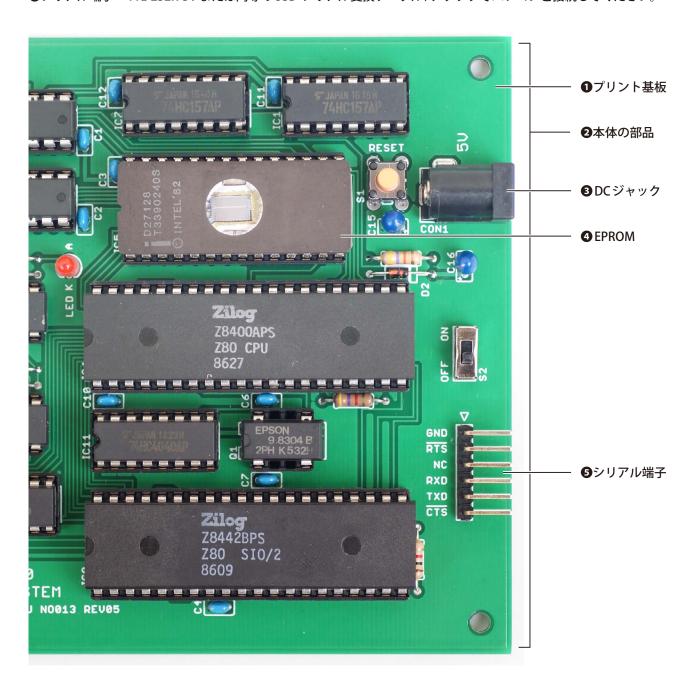
SBCZ80は、ありそうでなかった、Z80のベタなシングルボードコンピュータです。メモリにDRAMを使い、SIOで端末を制御し、モード2の割り込みを実行するなど、Z80の特徴を味わうことができます。



SBCZ80の概要

SBCZ80はザイログZ80の特徴的な機能をマニュアルどおりに使ったベタなシングルボードコンピュータです。部品表、回路図、各種の技術的な情報は本文書に記載しています。また、データパックでマイクロソフトBASICのサブセットにあたるグラントBASICを提供します。なお、『ザイログZ80伝説』(ラトルズ刊)でSBCZ80の世間話をしています。

- ●プリント基板―オレンジピコ (https://store.shopping.yahoo.co.jp/orangepicoshop/) で購入してください。
- **②**プリント基板に取り付ける部品─お手数おかけしますが、部品表にしたがい、ご自身で揃えてください。
- ❸DCジャック─電圧5V、電流2A以上、内径2.1 mm、センタープラスのACアダプタを接続してください。
- ④ EPROM 2764型~ 271512型に対応します。適切なアドレスからプログラムを書き込んで取り付けてください。
- **⑤**シリアル端子─TTL-232R-5V または同等のUSB-シリアル変換ケーブル/アダプタでパソコンと接続してください。



本体の部品

本体の部品は下に示す部品表にしたがって揃えてください。部品表の部品番号とプリント基板の部品番号を照合し、所定の位置に取り付けると完成です。標準ロジックはLS型が最適ですが消費電力が増えるので製作例はHC型を使っています。SBCZ80は倍速で動かすことができて、その場合は別項「倍速オプションの取り扱い」もご覧ください。

部品表

部品番号	製作例の部品	数量		
IC1、IC7	74HC157	2	74LS157	オレンジピコ、若松通商
IC2、IC3	M5M4416	2	MB81416	オレンジピコ、若松通商
IC4	Z8400APS	1	Z80 同等品	オレンジピコ、若松通商
IC5	27128	1	W27C512	オレンジピコ、若松通商
IC6	74HC139	1	74LS139	オレンジピコ、若松通商
IC8	74HC04	1	74LS04	オレンジピコ、若松通商
IC9	Z8442APS	1	Z80 SIO /0、/1、/2 同等品	オレンジピコ、若松通商
IC10	74HC00	1	74LS00	オレンジピコ、秋月電子通商
IC11	74HC4040	1	各社同等品	オレンジピコ、秋月電子通商
Q1	SG-8002DC/9.8304N	ИHz 1	_	オレンジピコ、秋月電子通商
D1, D2	1N4148	2	小信号スイッチング用ダイオード	オレンジピコ、秋月電子通商
LED1	OSRRH23133A	1	φ3mm一般LED各色	オレンジピコ、秋月電子通商
R1、R2	4.7kΩ (1/4W)	2	カーボン抵抗/金属皮膜抵抗	オレンジピコ、秋月電子通商
R3、R5	100 Ω (1/4W)	2	カーボン抵抗/金属皮膜抵抗	オレンジピコ、秋月電子通商
R4	47kΩ (1/4W)	1	カーボン抵抗/金属皮膜抵抗	オレンジピコ、秋月電子通商
R6	1kΩ (1/4W)	1	カーボン抵抗/金属皮膜抵抗	オレンジピコ、秋月電子通商
C1 ~ C4, C6 ~ 13	0.1 μ F (50V)	12	積層セラミックコンデンサ	オレンジピコ、秋月電子通商
C5	10pF (50V)	1	積層/セラミックコンデンサ	オレンジピコ、秋月電子通商
C14	220pF (50V)	1	積層/セラミックコンデンサ	オレンジピコ、秋月電子通商
C15、C16	10 μ F (16V)	2	電解/タンタルコンデンサ	オレンジピコ、秋月電子通商
CON1	MJ-179PH	1	2.1mm φ標準 DC ジャック	オレンジピコ、秋月電子通商
S1	DTS-6-V	1	小型タクトスイッチ	オレンジピコ、秋月電子通商
S2	SS-12D00-G5	1	スライドスイッチ	オレンジピコ、秋月電子通商
_	2545-1X40 ^[注1]	1	1列L型ピンヘッダ	オレンジピコ、千石電商
_	2227-40-06	2	40ピンICソケット600mil	オレンジピコ、秋月電子通商
_	2227-28-06	1	28ピンICソケット600mil	オレンジピコ、秋月電子通商
	2227-18-03	2	18ピンICソケット300mil	オレンジピコ、秋月電子通商
_	2227-16-03	4	16ピンICソケット300mil	オレンジピコ、秋月電子通商
_	2227-14-03	2	14ピンICソケット300mil	オレンジピコ、秋月電子通商
	2227-08-03 ^[注2]	1	8ピンICソケット300mil	オレンジピコ、秋月電子通商
				

[[]注1] 必要なピン数に分割して使用します。

[注2] SG-8002DCが取り付け可能なようにピンを抜きます。または省略してSG-8002DCを直接取り付けます。

[通販サイト]

秋月電子通商—http://akizukidenshi.com/

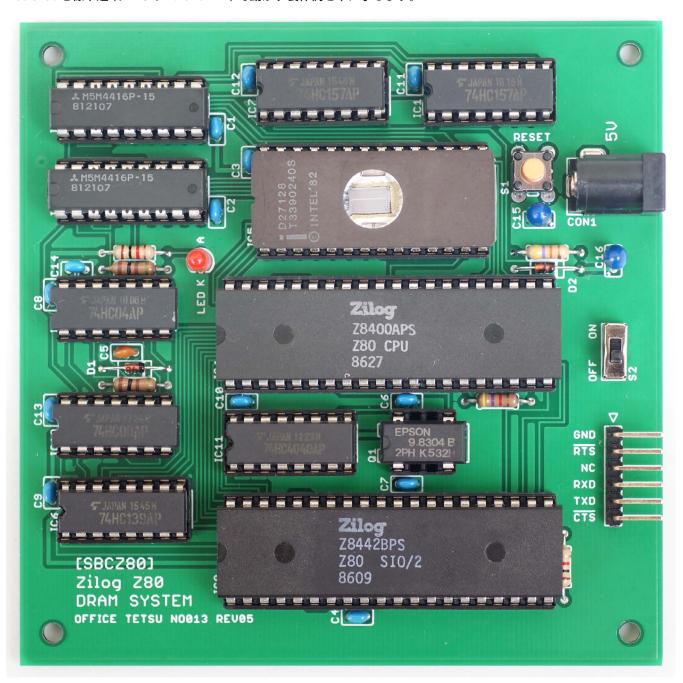
オレンジピコ―https://store.shopping.yahoo.co.jp/orangepicoshop/

千石電商—http://www.sengoku.co.jp/

若松通商—http://wakamatsu.co.jp/biz/

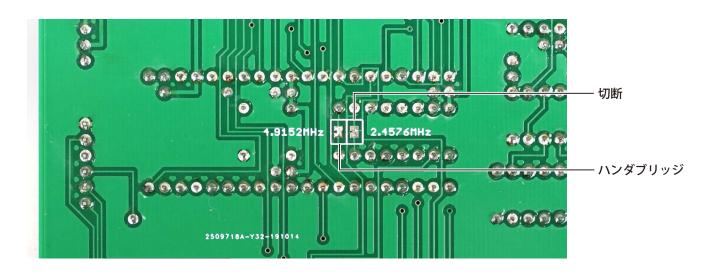
※2020年8月15日時点の情報です。

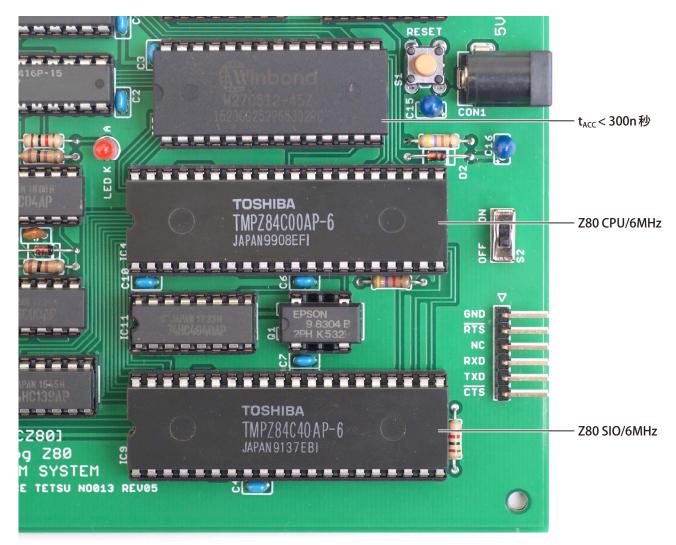
SBCZ80を標準速 (クロック 2.4576MHz) で動かす製作例を下に示します。



倍速オプションの取り扱い

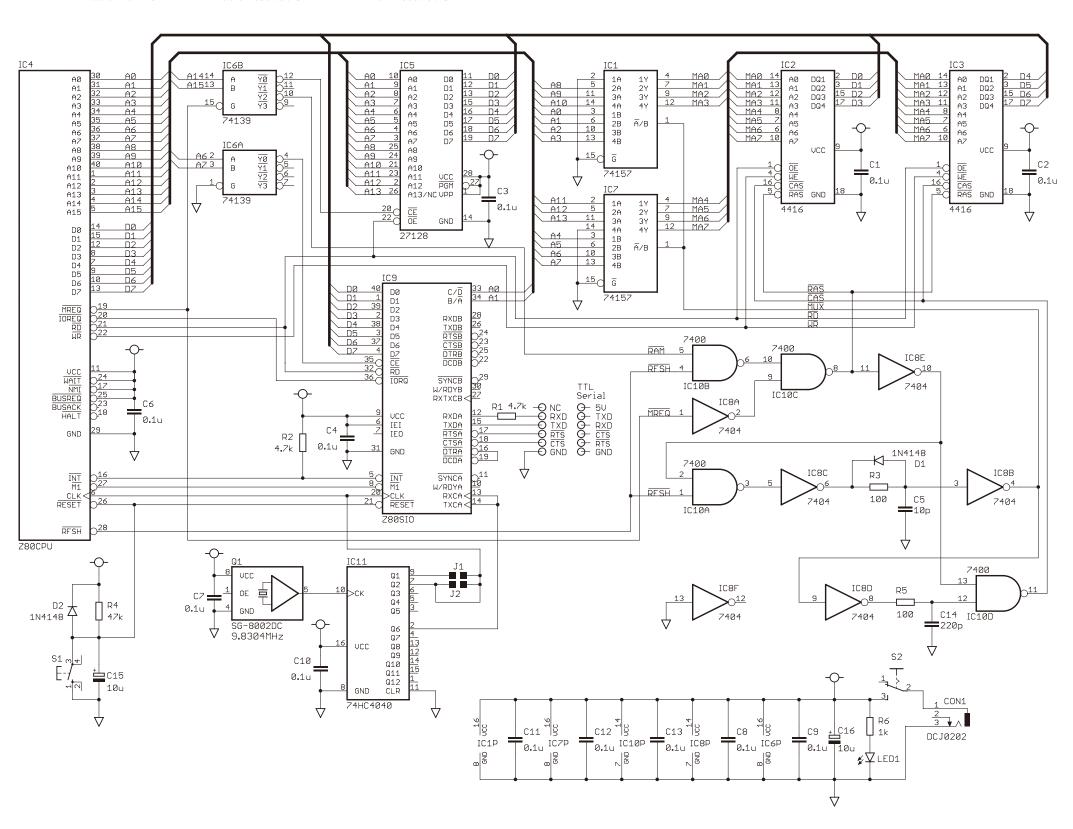
SBCZ80は倍速 (クロック 4.9152MHz) で動かすことができます。プリント基板のハンダ面にあるソルダバッドのうち、2.4576MHzを切断し、4.9152MHzをハンダブリッジしてください。Z80 (IC4) と SIO (IC9) は 6MHz 対応の製品を使ってください。念のため、取り付ける EPROM (IC5) の t_{Acc} が 300n 秒より高速であることを確認してください。





SBCZ80の回路図

SBCZ80の回路図を下に示します。回路図の部品番号はプリント基板の部品番号と一致しています。

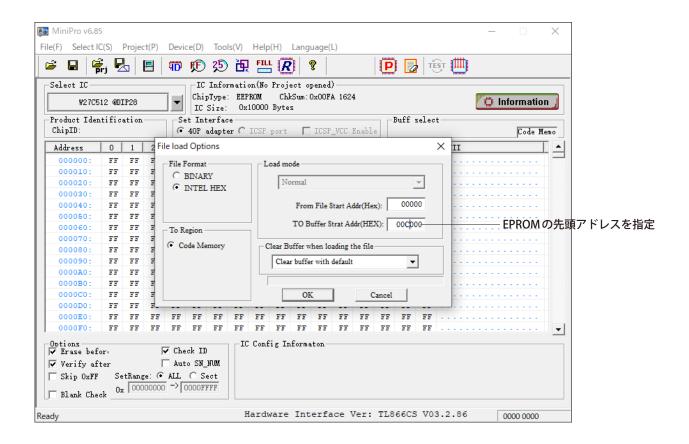


EPROM の書き込み

EPROMは2764型 (8Kバイト) ~ 27512型 (64Kバイト) に対応します。これらにプログラムを書き込んでから取り付けます。データパックにGRANTBAS.HEX (グラント BASIC)、ZPTB.HEX (パロアルトタイニー BASIC)、DRKILLER.HEX (デモプログラム) があります。書き込みにはEPROM書き込み装置が必要です。書き込みサービスは実施しておりません。



SBCZ80のEPROMは領域は16Kバイトです。容量が16Kバイトを超えるEPROM、すなわち27256型と27512型は後半の16Kバイトが有効です。一例として、書き込み装置TL866CS、書き込みソフトMiniProで27512型に書き込むときの指定を下に示します。おススメのEPROMはウィンボンドのW27C512で、プログラムはC000Hから書き込みます。



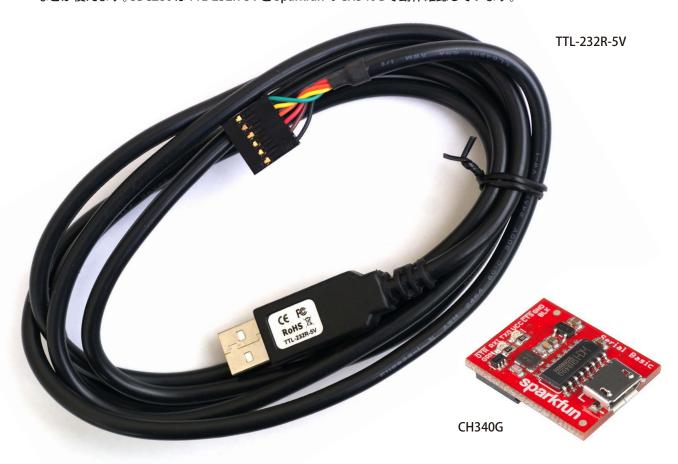
ACアダプタ

電源はACアダプタからとります。電圧5V、電流2A以上、内径2.1 mm、センタープラスのACアダプタをDCジャックに接続してください。粗悪な製品は通電時に一瞬、電圧が5Vを超えて回路を壊す恐れがありますから、信頼のおける製品を使ってください。SBCZ80は秋月電子通商で販売しているGF12-US0520で動作確認しています。

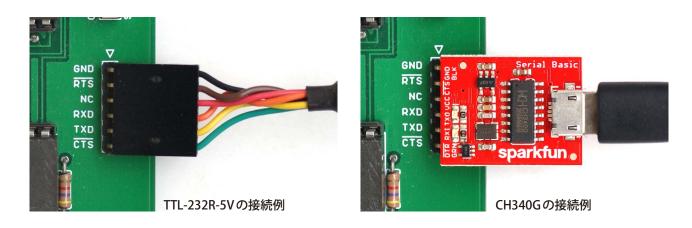


USB-シリアル変換ケーブル

SBCZ80はUSB-シリアル変換ケーブルでパソコンと接続し、パソコンの端末ソフトで操作します。USB-シリアル変換ケーブルはFTDIのTL-232R-5Vを想定していますが、ほかにも Arduino Pro Mini 5V用のUSB-シリアル変換アダプタなどが使えます。SBCZ80はTTL-232R-5Vと SparkfunのCH340Gで動作確認しています。

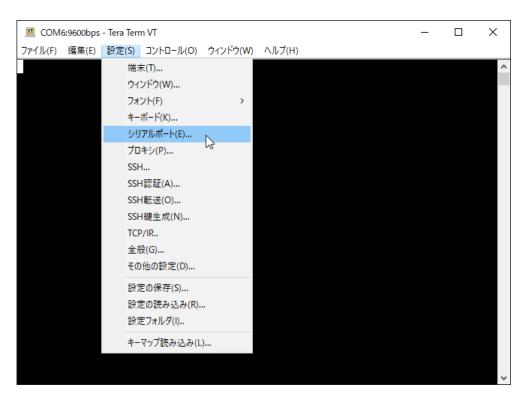


シリアル端子にはSBCZ80側の信号名が印刷されています。これとUSB-シリアル変換ケーブルの信号がたすき掛けになるように接続します。すなわち、TXD ZRXD、GND ZGND となるのが正常です。なお、信号電圧3.3V/5V対応USB-シリアル変換アダプタを利用する場合は、信号電圧をあらかじめ5Vに設定してください。



端末ソフトの設定

SBCZ80はパソコンの端末ソフトで操作します。通信方式は非同期シリアル、通信速度は9600bps、通信形式はデータ長8ビット、パリティなし、ストップビット1です。また、ファイルのアップロードなどに備え、多少の遅延を設定してください。端末ソフトがTeraTermの場合、[設定] → [シリアルポート] と選択して下に示すとおり設定します。





プログラムの紹介

【グラントBASIC】HEXファイル―GRANTBAS.HEX、関連資料―NascomBasic.pdf グラント・サールさんが公開しているBASICです。ナスコのNascom2に採用されたマイクロソフトBASICのサブセットとなっています。言語仕様はデータパックのNascomBasic.pdfをご覧ください。

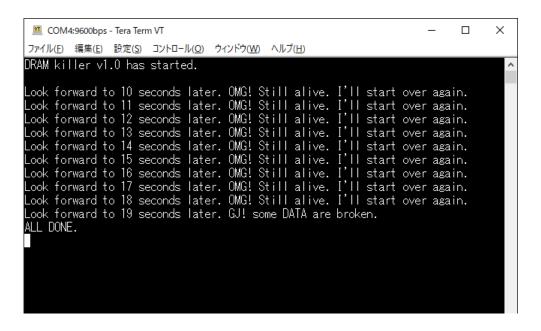


【パロアルトタイニー BASIC】HEXファイル―ZPTB.HEX、関連資料―PaloAltoTinyBASICReference.pdf リ・チン・ワンさんが公開したBASICです。原本を逆アセンブルした、いわゆる東大版を、再アセンブルしたものです。 言語仕様はデータパックのPaloAltoTinyBASICReference.pdfをご覧ください(停止キーは[ESC]に変更しました)。



【デモプログラム】HEXファイル—DRKILLER.HEX

Z80のレジスタRに0を書き続けてDRAMが記憶を消失するまでの時間を測定します。ツイッターで話題になっていた 疑問に答えを出してみました。DRAMの実際の記憶時間は意外と長く、結果は20秒前後となります。



Z80のベタなシングルボードコンピュータだからこそできる格好のデモプログラムですが、実用性はありません。ソースをご覧になると、Z80に特有のブロック処理やDRAMの取り扱いで、参考になる部分があるかもしれません。

別途配布物一覧

データパック (sbcz80_datapack.zip) は下に示すファイルを含みます。

filelist.txt - ファイルリスト。このページと同じ内容です

SBCZ80eagle - SBCZ80のEAGLEデータ

GRANTBAS.* - グラント BASIC (ROMにはGRANTBAS.HEXを書き込んでください)

ASCIIART.BAS - グラント BASIC で動くマンデルブロ集合プログラム

NascomBasic.pdf - グラントBASICの原型となったNascom2マイクロソフトBASICの言語仕様

ZPTB.* - パロアルトタイニー BASIC (ROMには ZPTB.HEX を書き込んでください)

PaloAltoTinyBASICReference.pdf - パロアルトタイニー BASICの解説書

DRKILLER.* - DRAMの記憶消失時間を調べるデモプログラム (ROMには DRKILLER.HEXを書き込んでください)

SBCZ80eagleはCC BY-SA 3.0です。

DRKILLER.*はパブリックドメインです。

そのほかのファイルは原作者の宣言にしたがってください。

SBCZ80技術資料 2020年8月15日初版発行 著者一鈴木哲哉 Copyright © 2020 Tetsuya Suzuki CC BY-NC-SA 3.0